



**会長** 菅原 慶一  
**幹事** 小野寺 伸浩  
**会報** 高田 次雄 村上 武彦  
 森田 峯男  
**例会場** ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327  
**例会日** 毎週木曜日 12:30~13:30  
**事務所** ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2668回例会 2018. 11. 1 No.17

### 本日の出席率

・本日の出席率 90.1%

### ニコニコボックス

- ・菅原慶一会長 ロータリー財団委員会、佐藤敬喜委員長のフォーラムに期待します。
- ・佐藤敬喜会員 本日のフォーラム、よろしく。
- ・布施孝之会員 本日のフォーラムご苦労様です。11月生まれの皆さん、おめでとうございます。
- ・佐藤幸一会員 11月に入り涼しくなってきました。風邪等に気を付けて下さい。ロータリー財団フォーラム、佐藤敬喜委員長頑張ってください。
- ・飯塚仁哉会員 何事にも真摯に取り組む超まじめ人間である佐藤敬喜会員のフォーラム、心して聞きますよ。
- ・江川元徳会員 ROTARYの会員が、四つのテストに言行を照らしています。私も会員として“誇り”と感じます。
- ・八谷郁夫会員 ロータリー財団フォーラム、佐藤敬喜委員長ご苦労様です。
- ・阿部泰彦会員 佐藤敬喜委員長のフォーラム、ご苦労様です。
- ・菅野幸一郎会員 佐藤敬喜委員長のフォーラムに期待します。今月誕生の会員おめでとうございます。
- ・高田次雄会員 露が霜に変わりだしました。11月8日は立冬、正に今が秋から冬への変り目。秋は残りわずかです。節の変わり目ご自愛下さい。11月誕生を迎えられました2名の方、お目出度うご座居ます。佐藤敬喜委員長のフォーラム楽しみです。
- ・菅原文之会員 常に私の目標であります佐藤敬喜委員長のフォーラムです。まかせて安心、頼んでも安心と万全の先生ですが、1つだけ心配な事はあれです。健康に留意。
- ・猪股育夫会員 佐藤敬喜委員長の財団フォーラム、お疲れ様です。本日から席かわります。

- ・大畑好司会員 11月3日は野球大会です。会員の皆様の御協力を宜しくお願い致します。
- ・伊藤幸子会員 11月お誕生日の皆さん、おめでとうございます。
- ・佐々木崇会員以下 本日のフォーラムに期待して。  
 氏家良典会員 佐竹孝行会員 山田直志会員  
 佐藤静市会員 遠藤光則会員 熊谷敏明会員  
 高橋利光会員 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員  
 布施孝尚会員 山田正会員 太田陽平会員  
 岩淵栄市会員 杉田広仁会員 佐藤早智子会員  
 及川富男会員 千葉正宏会員 關孝会員  
 以上、ありがとうございました。

### 会長要件 菅原慶一会長

10月、11月と様々な行事が続きます。先月の剣道大会に続き今月は野球大会が今週土曜日、11月3日に行われます。野球大会は今回が第42回目、歴史のある大会です。第1回大会は、クラブ創立13年度の昭和51年10月だったようです。最初は特に大変だったことでしょう。たぶん前年度くらいからの準備と構想、そして実行するに際しての不安等々、多くの当時のメンバーの意見と情報をもとに団結して行った大会だったと思われまふ。当時の開催に努力された先輩の皆さんに敬意を表します。うどん・そばは創立16年度、昭和54年第4回大会からだったそうです。佐沼小学校の家庭科室を借りてのメンバーによる作業だったようです。われわれも一昨年からおなじようなやり方で、うどんを作っておりますが、ある意味原点回帰で、当時をしのぶ意味でも意義深いことだと感じます。そして、42回大会が行われます。大畑好司委員長をはじめとした青少年委員会の皆さん宜しくお願い致します。そして会員全体で大会を盛り上げましょう。

今月は、ロータリー財団月間です。そして、今日は佐藤敬喜委員長により財団委員会のフォーラムです。この機会に財団についての知識をみんなで深めましょう。

### 幹事報告 小野寺伸浩幹事

- ・ガバナー事務所より  
 鈴木賢ガバナーエレクト、桑原茂パストガバナー、菅原裕典パストガバナー壮行会の案内が届く。  
 日時 12月9日(日) 15:30~  
 場所 ホテルメトロポリタン仙台 4階  
 会費 12,000円
- ・気仙沼RCより  
 創立50周年記念式典へのお祝メッセージに対するお礼状が届く
- ・仙台育英学園高等学校より  
 インターアクトクラブ創立55周年記念誌が届く
- ・川崎大師RCより、会報及び会員名簿が届く

### 各委員会報告

- ・青少年奉仕委員会 (大畑好司委員長)  
 11月3日(土)、第42回少年少女野球大会を開催します。午前7時集合と早い時間帯ですが、会員皆様のご協力をいただき、大会を成功させたいと思います。尚、午前7時30分の開会式と同時に花火を上げます。
- ・国際奉仕委員会 (千葉正宏委員長)  
 ドイツ・ハンブルグ国際大会の登録時期が迫ってまいりました。参加希望者は今週中ぐらいにご連絡いただければ、揃って行くことが出来るのではないかと考えております。

### 誕生祝 (11月に誕生日を迎えられる会員)

佐藤哲弥会員 熊谷敏明会員



11月に誕生日を迎えられる熊谷敏明会員

### フォーラム

- ・ロータリー財団委員会 (佐藤敬喜委員長)  
 ロータリー財団は寄付からなっており、その寄付を財源として世界的な奉仕活動を行っております。基本的には皆さんの寄付がないと成り立たないのと、皆さん寄付をいかに有効に使うか、又、疑念のないように透明性を高めて活動するかという状況で、現在まで頑張ってきております。

## 第5回理事会議事録 (11月1日木分)

### 協議事項

- (1)北海道胆振東部地震による義援金について  
 1,000円/1人をガバナー事務所に送金する。
- (2)新入会員について  
 及川長五郎さん、11月に入会(推薦人:会長・幹事)
- (3)白石RC創立60周年について(11/17) 会長、高橋利光会員参加
- (4)「市民参加の新たな森林づくり植樹祭」(11/7) 5名参加
- (5)会員増強・公共イメージ向上セミナーについて(11/10)  
 山田正副会長が参加

今日のフォーラムに、佐沼ロータリークラブに関係する。皆さんに是非とも知っていただきたい分野についてお話をさせていただきます。

我々佐沼クラブにとって一番の活動は、年間計画に沿って行っておりますが、それを如何に補助金にからめて、より拡大していくかであります。それに対してロータリー財団がどれだけ対応し協力できるかということでもあります。

1917年、当時の会長アーチ・C・克蘭フがアトランタの国際大会で、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で慈善、教育、その他、社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と提案。これが、ロータリー財団をつくるきっかけとなりました。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。より良い地域づくりのための活動やグローバルなイニシアチブを資金面で支えているのが、ロータリー財団です。クラブや地区に補助金を提供しているほか、ポリオの撲滅や平和の推進といったグローバルなキャンペーンを展開しています。こうした活動や補助金を実現させているのが、皆さまからのロータリー財団への寄付です。

1917年、アーチ・C・克蘭フRI会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロータリー財団にいたっています。

1929年、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は、ロータリアンだったエドガー・F・“ダディー”アレンが創設したもので、後に「イースター・シールズ」(米国慈善団体)となりました。1947年、ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人々から国際ロータリーに寄付が寄せられました。この寄付は「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展に役立てられました。

寄付は大きく分けて3種類あります。

1. 年次基金: 毎年全会員にお願いする基金で、3年運用し、その全てが事業に使われます。
2. 恒久基金: 元金を使わず、運用収益を翌年度の活動に使用します。
3. 使途指定寄付: ポリオプラスや災害復興等プログラムを指定する寄付です。  
 年次基金寄付または使途指定寄付をすると、その額がポイントとなり、ポイントは他の人に譲ることが出来ます。現金寄付額と認証ポイントの合計が1,000ドルになるとポール・ハリス・フェローとなり、ピン等が送られます。認証には、個人とクラブがあります。又、「特定公益増進法人」への寄付金として取り扱われ、税制上の優遇措置の対象となります。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。